

夢広場はるひ

【所在地】〒452-0961 清須市春日夢の森1番地
※清須市の市有施設である夢広場はるひ(清須市はるひ美術館・清須市立図書館・はるひ夢の森公園)は、指定管理者により管理・運営をしています。



清須市立図書館6月の行事予定

【電話】 052-400-1044 【開館時間】 午前10時～午後7時
【休館日】 6/1(月)・8(月)・15(月)・22(月)・24(水)～7/3(金)

特別企画

知っていると“ちょっぴり鼻高”

清須市立図書館 トリビア

1

図書館の本を全部積み上げると…?

清須市立図書館が所蔵する本は約15万冊。
1冊の厚み1.5cmとすると約2,250mで、「名古屋テレビ塔」12.5個分になります！
1日1冊読んでも、およそ411年かかる計算に…。



2

図書館になる前は何の施設だった?

旧「はるひ保健福祉センター」を改修して2012年7月7日に「清須市立図書館」ができました。館内には診察室や検査室、トレーニング室もあったんですよ。



↑ここは「たたみコーナー」の外。以前は玄関として使用されていました。現在も名残があります。

3

図書館自慢の「お宝本」は?

「閉架書庫」というスタッフしか入ることのできない部屋で貴重な本を保管しています。なかでも「濃尾大地震写真帳」(酒井金一著、1933年)は「旧西春日井郡」の大地震の被害を記録した、とても貴重な本です。「ADEAC(アデアック)」というサイトから閲覧することができます。「ADEAC(<https://trc-adeac.trc.co.jp/>)」

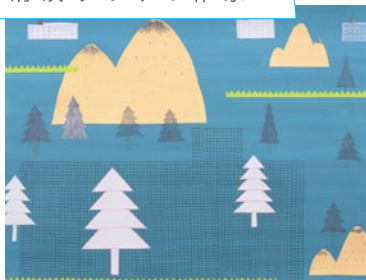


↑「濃尾大地震写真帳」

清須市はるひ美術館6月の行事予定

【電話】 052-401-3881
【開館時間】 午前10時～午後7時(入館は午後6時30分まで)
【休館日】 6/1(月)・8(月)・15(月)～19(金)・22(月)・29(月)

清須ゆかりの作家



《山の木はどこへ?》

自分の世界、あなたの世界



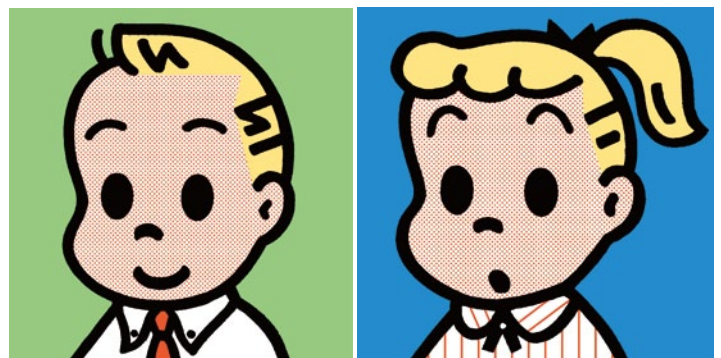
《あっちの世界こっちの世界》

富永敏博展

6/14(日)まで

原田治展「かわいい」の発見

6/20(土)から



《JACK》

《JILL》

© OSAMU HARADA/KOJI HONPO

1970年代後半から90年代にかけて、女子中高生を中心に爆発的な人気を博した「OSAMU GOODS」の生みの親、原田治(1946-2016)。没後初の全国巡回展となる本展では、広告・出版・各種グッズなど他分野にわたる作品を中心に、時代を越えて愛される、原田治の全貌に迫ります。

市民割500円
切り取って
おもちください。
原田治展